

ProCube™ アプリケーションノート No.30

梅毒トレポーマ抗原タンパク質の生産

梅毒は梅毒トレポーマ (*Treponema pallidum*) によって発症する感染症であり、近年、その患者数の増加が報告されています。梅毒の検査にはSTS法 (梅毒脂質抗体検出法) とTP法 (トレポネーマ・パリダム抗体検出法) の2種類がありますが、このうち、TP法は梅毒トレポーマに対する特異的な抗体の検出を行う方法であり、梅毒の確定診断に重要な検査方法です。

今回、カイコ・バキュロウイルス発現系を用いてTP法に用いられる梅毒トレポーマ由来の抗原タンパク質を調製し、臨床検査で用いられている標準抗体との反応性についてELISAで検討を行いました。

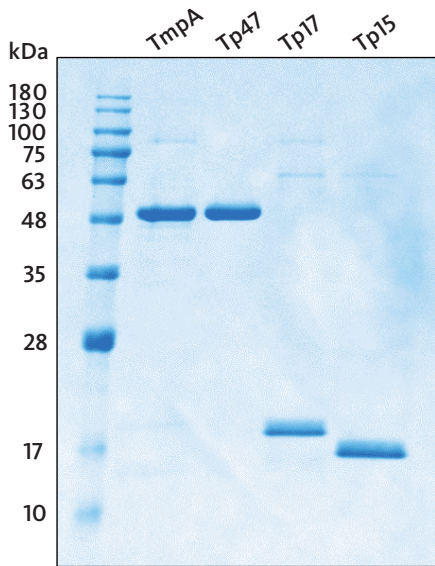


図1 精製梅毒トレポーマ抗原タンパク質

- ・カイコ・バキュロウイルス発現系を用いて、上記4種類 (TmpA, Tp47, Tp17, Tp15) の抗原タンパク質を調製

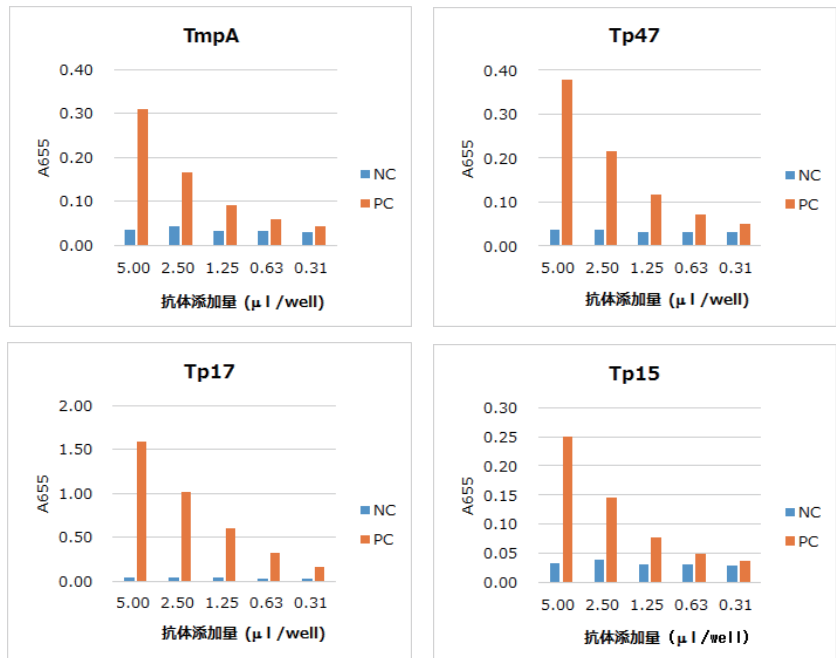


図2 抗体に対する反応性解析

- ・各抗原タンパク質を100ng/wellで固定化
- ・一次抗体としてコントロール抗体、二次抗体としてHRP標識抗ヒト抗体を使用

NC : 陰性コントロール
PC : 陽性コントロール

作製した4種類の梅毒トレポーマ抗原タンパク質はいずれも標準抗体との反応性を示した。

ProCube™ カイコ・バキュロウイルス発現系を用いたリコンビナントタンパク質生産サービス

Harness the Power of Nature



ProCube™ についての詳細は <http://procube.sysmex.co.jp/> メールでのお問合せは ... procube.japan@sysmex.co.jp

製造販売元

シスメックス株式会社

本 社 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1 〒651-0073
 テクノパーク 神戸市西区高塚台4-4-4 〒651-2271
 東京支社 東京都品川区大崎 1-2-2 〒141-0032

www.sysmex.co.jp



注：活動及びサイトの適用範囲は規格により異なります。
 詳細は www.tuv.com の ID 0910589004 を参照。
 Notes : Scopes of sites and activities vary depending on the standard.
 For details, refer to the ID 0910589004 at www.tuv.com